

平成 3 1 年 第 3 回 定例会議

教育委員会会議録

平成 3 1 年 4 月 2 日

羽島郡二町教育委員会

平成31年第3回羽島郡二町教育委員会定例会会議録

○日 時 平成31年4月2日（火曜日）午前10時05分から午前11時00分まで

○場 所 笠松中央公民館 3階 3-2会議室

○議 題

第7号議案 平成31年度岐阜県教科用図書岐阜地区採決協議会の設置について

○協議題

協議題(1) 平成31年度羽島郡二町教育委員会の管理職等の配置について (資料2)

協議題(2) 平成31年度羽島郡二町教育委員会の事務局の異動について (資料3)

協議題(3) 次回(第4回)教育委員会定例会の開催について (資料4)

○出席者

| | |
|----------------|---------|
| 教育長 | 宮 脇 恭 顯 |
| 教育委員(教育長職務代理者) | 久 納 万里子 |
| 教育委員 | 岩 井 弘 榮 |
| 教育委員 | 杉 江 正 博 |
| 教育委員 | 林 潤 美 |

○説明のために出席した者

| | |
|--------|---------|
| 総務課長 | 井 上 哲 也 |
| 学校教育課長 | 青 木 孝 憲 |
| 社会教育課長 | 野 田 新 司 |

1 本日の書記

| | |
|-----------|---------|
| 総務課長(管理監) | 井 上 哲 也 |
|-----------|---------|

【午前10時05分 開会】

総務課長 異動に伴う自己紹介を述べた

社会教育課長 異動に伴う自己紹介を述べた

△開会

◎教育長 おはようございます。今年度もいよいよ始まりましたが、4月1日から学校も職員が集まって顔合わせをして余裕をもって準備してスタートする。笠松中学校では、沢山の教職員の異動があり学校の体制を整えるのに校長が苦勞する。岐南中

学校では、社会教育課長が校長で就任されましたので、2年前と同じ体制になり上手にスクラムを組む。スタッフを加えて今年度1年間一生懸命導要領の実施に向けて、先生方に力をつけることに努力して参りたいと思います。子ども達に力を付ける努力を参りたいと思いますので、引き続きの支援やご鞭撻を賜ればありがたいと思います。

それでは、会期の決定について平成31年4月2日（火）午前10時05分、笠松中央公民館 3-2会議室で平成31年第3回羽島郡二町教育委員会定例会の開会を宣した。

議事日程により会期は本日1日とする旨を会議に諮ったところ、異議なしと認め、会期は1日限りに決定した。

前回の会議録の承認について、事務局より報告をお願いいたします。

◎総務課長 前回の会議録を説明報告する。

議 題 第5号議案 平成31年度羽島郡二町教育長職務代理者の指名について

議 題 第6号議案 羽島郡町立小・中学校事務共同実施要綱について

議案書に基づき、以上2議案が承認された。

協議題（1）平成30年 教育委員会事業報告（案）について

協議題（2）平成31年 教育委員会事業計画（案）について

協議題（3）平成31年度教職員の服務宣誓式（案）について

協議題（4）次回（第3回）教育委員会定例会の開催（案）について

以上が、平成31年 第2回教育委員会定例会の報告でございます。

◎教育長 何かご意見等ありますか。

【意見なし】

◎教育長 それでは、前回の会議録の承認は、原案のとおり承認することといたします。

◎教育長 次に、教育長の報告について資料1を用いて説明する。

1 はじめに（教科書を活用した授業実践）

改正された学習指導要領での教育課程の編成と実施まで残すところ一年となった二学期制として6年目を迎えるが一つの区切りの年度としなければならない。

子ども達が多様化している。語彙、自立の度合い、知識が異なる一人一人の児童生徒の発達の段階に応じて、指導の内容を理解させ、考えさせ、表現させるために、言語や指導方法を場面ごとに工夫しながら学習意欲を高める授業が求められている。

- ・授業における協働学習により、他者への共感、情動の制御、問題解決のスキル
- ・ボランティアや部活動により、注意力、柔軟性、忍耐力、自己制御
- ・学校、学級の風土づくり、肯定的な雰囲気、児童生徒の思いを汲んだ学習環境、生活環境の改善により、社会的スキルの向上、自己肯定感の高まり、この学校で培われる非認知能力が認知能力と相互に作用し、影響しあい育てられる。

2 新規事業

(1) 教職員の健康管理体制の整備

- ・ 年間2回のストレスチェックの実施
- ・ 面接指導医（産業医）による面接指導の実施
- ・ 面接指導医による勤務実態及び職場環境の改善を図りたい。すべての小中学校を一つにしての取組にした。

(2) フッ化物洗口を中学生まで拡大して実施する

三歳から中学校卒業時まで継続することが大切だとされているが、昨年度、小学校で実施してきたのを中学生まで拡大する。

(3) プログラミング教育、英語及び外国語活動、学びの改善、特別支援教育の充実等先生方が指導力をつけなければ、改訂された学習指導要領による教育課程の効果的な実施は図れない。各小中学校1名ずつでチームをつくって、研修し、それぞれの学校に戻って成果を広める。

3 31年第一回議会の開催

3月に第一回議会が開催された。笠松町では2名、岐南町では4名の議員さんが質問された。とりわけ岐南町議会では少々踏み込んだ答弁をした。

- ・ オリンピック、パラリンピックを通してスポーツに親しむ、スポーツから学ぶ機会を充実させる。
- ・ 教職員の健康管理に認知行動療法の活用について協議してまいります。
- ・ スクールロイヤーを委嘱することを今後の検討課題といたします。
- ・ 不登校の児童生徒の自立のために「既存施設」、児童生徒の対応ができる「人員」、児童生徒が活動できる「設備」等、他自治体に先行事例を参考にしながら、今後研究して参りたいと考えています。
- ・ 幼・保・小学校との年間を通した継続的な「つなぐ、つながる」機会を探る必要があると考えています
- ・ 保護者アンケートも実施し、よりよい休日を過ごすことができ、家庭の絆が深まるよう努力して参ります。
- ・ 放課後児童クラブに世話になる児童に対して、学習や運動面での支援を行いたいと考えています。
- ・ 商工会についても、依頼して参りたいと考えております。

4 いじめの防止について

平成31年度、報告されたいじめの件数は、小学校23件、中学校4件である。また情報モラル調査（小中学生全数調査）では、「メール、チャット、SNSなどでいじめを受けたことがある。」と回答しているのは、小4～小6までで19件、中学生で10人いる。保護者から「いじめを受けているのに学校や教育委員会は対応してくれない。」との苦情もあった。

5 平成31年度の児童生徒数について

東小への転入が年度末に多かった。笠松小学校3年生が35人、5年生が40人となっており、学年一人の転入を期待しているが、学校には迷惑をかける。

6 その他

(1) 英語検定について

笠松町は4級以上の英語検定に臨む生徒に、検定料金の半額を補助していたが、これを小学生まで広げる。また、岐南町も同様の補助金が予算化された。

教科書を使った授業（非認知能力の育成も図る教科書を活用した授業）

児童生徒が学びに向かう力は授業でこそ育てられるもので、学習環境づくりでもある。グループでの話し合いは、ともすると自分が分からないところが班員に分ってしまうという不安や、馴れ合いもあって、なかなか本音が出せないことが多い。全員が参加して、協働して解決に向かう経験が、班員への共感、信頼、親切、安心、挑戦意識を醸成して、自分での問題解決のスキルを養う。

OECDは2015年に「社会情動スキル」を提唱している。とりわけ米や西欧諸国は、移民を含めて一層の多国籍国家になることで、国の体裁を保つために、目標を達成するための力、他者と協働するための力、情動を制御するための力を提唱している。認知的な能力を育成し、他国に優位に立ちたいという一方で、国が多民族国家となっても、国民が協調、協働して、しかも切磋琢磨して国力を上げる方策の必要性を感じている。

平成31年度児童生徒数

通級指導教室に通う児童数が急上昇している。2019年度、新たに東小学校に言語通級指導教室1を、下羽栗小学校域から笠松小に通級することの保護者の負担が減ったことがうれしい。学校に偏りがあるのが気になる。

2月はじめの岐南中学校新1年生は248人で8学級編制であったが、郡外の中学校に進学する生徒があり、現在は222名の7学級編制である。入学時から1ヶ月が勝負になる。

2019年度「羽島郡二町キッズウィーク」の実施について

本年度のキッズウィーク（秋季休業日）は、初めの土日と終わりの土日祝日を合せて10連休となる予定です。さらに、ゴールデンウィークの10連休もあり、年間を通じて10日以上のお休みが5回あります。

この「羽島郡二町キッズウィーク」を含め、年間5回の連休があることを踏まえて、年度当初から連休の過ごし方についてご家庭で話し合い、計画を立てただけだと考えます。

授業日については、夏季休業日を一週間短くするなどして7日間を確保し、対応しています。

大人と子どもがゆったりと休日を過ごすことにより、絆を深めたり、趣味に打ち込んだり、一緒に地域行事に参加したりすることで、豊かな心や人間性を育てていけることを期待している。

◎岩井委員 子ども達にもある程度スキルが必要だと思いますが

◎教育長 丁寧に進め方を教える段階から進めなければならない。話し合いが進むと皆の力がつく。考える力がつく。学級の皆が仲良くなる。自分の勉強する力さらに強くなり、子ども達の説得から丁寧に始めないと出来ない。

◎教育長 ありがとうございました。何かご意見等ありますか。

【意見なし】

△第7号議案 平成31年度岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会の設置について

◎教育長 第7号議案 平成31年度岐阜県教科用図書岐阜地区採択協議会の設置についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。

◎学校教育課長 7ページをご覧ください。昨年度は中学校の道徳の教科書の採択と小学校教科書の採択協議会を開いて頂き、ありがとうございました。

今年度は、小学校全教科の採択と中学校全教科の採択併せて2本です。

小学校の方は全く新しい教科書が採択されます。

協議会規約第3条に本協議会はつねに関係市町教育委員会が協議して、種目ごとに同一の教科用図書を採択するための調査研究、協議に参加したい。設置の議決をよろしくお願いします。

◎教育長 全ての教育委員会が採択に関する協議会の設置について議決を頂いた段階で採択協議会が立ち上がることになっています。11ページをご覧ください。議決書をいただきたいと思いますがよろしいでしょうか。それでは、第7号議案について、議決をいただきましたので、議決書を事務局へ送付いたします。

△協議題（1）平成31年度羽島郡二町教育委員会の管理職等の配置について

◎教育長 協議題（1）平成31年度羽島郡二町教育委員会の管理職等の配置についてを議題といたします。事務局より説明をお願いします。

◎学校教育課長 平成31年度管理職等の設置について

小・中学校長3名、教頭3名。羽島郡二町教育委員会への転入者4名。羽島郡二町教育委員会からの転出者3名。羽島郡在勤教職員の管理職等の登用、転出者5名の異動等の紹介をする。

◎教育長 よろしく申し上げます。

△協議題（2）平成31年度羽島郡二町教育委員会の事務局の異動について

◎教育長 平成31年度羽島郡二町教育委員会の事務局の異動についてですが、只今紹介いたしましたので、P13をご確認いただけたらと思います。

△協議題（3）次回（第4回）教育委員会定例会の開催（案）について

◎教育長 次に、協議題（3）次回（第4回）教育委員会定例会議の開催についてを議題といたします。事務局より説明を願います。

◎総務課長 資料14ページをご覧ください。「教育委員会定例会」と「岐南町・笠松町総合教育会議」を予定しております。昨年度は5月23日8：40～11：35まで岐南町中央公民館・会議室において定例会及び岐南町・笠松町総合教育会議を行いました。

また、午後7時から歓送迎会を開催いたしました。日程の調整をお願いします。

◎教育長 第1希望日は5月23日（木）、第2希望日は5月22日（水）、第3希望日は5月20日（月）で調整してください。

◎教育長 以上をもちまして、平成31年（第3回）定例教育委員会を閉会いたします。

【午前11時00分 閉会】